

お知らせ
(経済同時)

烏丸線に続き東西線にも登場！
9月1日からダブル運行!!

平成27年8月31日
京都市
産業観光局
(新産業振興室 TEL222-3324)
交通局
(高速鉄道部営業課 TEL 863-5218)
京都国際マンガ・アニメフェア実行委員会

京都市営地下鉄（東西線）でのアニメ列車の運行について ～アニメのキャラクターで地下鉄車内外をデコレーション～

この度、京都市及び京都国際マンガ・アニメフェア実行委員会では、9月19日(土)・20日(日)に開催する「京都国際マンガ・アニメフェア 2015(略称：京まふ 2015)」をPRするとともに地下鉄の利用促進を図るため、京まふ出展作品で車内外を装飾した列車「京まふ号」を下記のとおり運行しますので、お知らせします。

今回の東西線と、既に7月から運行している烏丸線とのダブル運行で皆様に会場へとお運びします。いつもと一味違う地下鉄を楽しみながら、ぜひ京まふ会場へお出かけください！

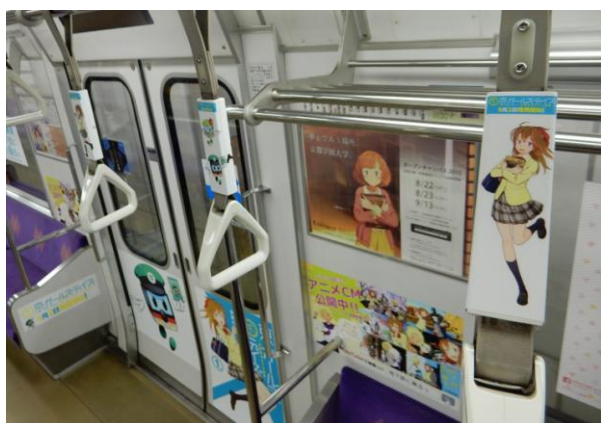
記

1 実施内容

「京まふ 2015」出展作品の『終わりのセラフ』、『境界の RINNE』、『地下鉄に 乗るっ』、『琳派オマージュ展』のキャラクターを用いて、地下鉄東西線の車内・車外を装飾し、「京まふ 2015」の開催をPRします。

<装飾の概要>

車窓やつり革、車内外の車体に、キャラクター等を印刷したシートを貼り付け、人気作品の世界を演出します。



<京まふ号 掲出作品（五十音順）>

【終わりのセラフ】



©鏡貴也・山本ヤマト・降矢大輔／
集英社・終わりのセラフ製作委員会

【境界のRINNE】



©高橋留美子・小学館／NHK・NEP・ShoPro

【地下鉄に 乗るっ】



©Kyoto Municipal Transportation Bureau 2013
Illustration by 賀茂川

【琳派オマージュ展出展作品】



©手塚プロダクション

2 実施車両

1編成（6車両）のうち2両（六地藏方面の2両分）を装飾

3 運行期間

平成27年9月1日（火）から10月下旬まで

※「烏丸線」は平成27年7月23日（木）から9月下旬まで運行中

4 運行日時

運行時刻は運行日により異なります。以下から御確認ください。

【ホームページ】京都市交通局 <http://www.city.kyoto.lg.jp/kotsu/>

【電話】交通局高速鉄道部営業課 075-863-5218（平日 午前8時45分～午後5時30分）

5 問合せ先

【列車「京まふ号」に関する問合せ】

交通局高速鉄道部営業課（TEL:075-863-5218）

【京まふ2015に関する問合せ】

京都国際マンガ・アニメフェア実行委員会事務局（TEL:075-222-3324）

《参 考》

1 「京都国際マンガ・アニメフェア2015（京まふ2015）」

前回の来場者は4万人を超え、今年4回目を迎える西日本最大規模のマンガ・アニメの総合見本市。

【開催日】平成27年9月19・20日（土・日）

<みやこめっせ会場>（京都市左京区岡崎成勝寺町9-1）

開催時間 午前9時～午後5時（20日は午後4時まで）

入 場 料 1,200円

（小学生以下（要保護者同伴）・外国籍（要パスポート提示）の方は無料）

<京都国際マンガミュージアム会場>（京都市中京区烏丸通御池上る）

開催時間 午前10時～午後6時

入 場 料 大人800円、中高生300円、小学生100円

（前売券なし。当日ミュージアム入口にて支払）

2 装飾作品（五十音順）

◆ 終わりのセラフ



未知のウイルスにより人類は壊滅，子供だけが生き残り，地下都市で吸血鬼に支配されていた。勝気な少年・百夜優一郎は仲間たちの犠牲のもと，ただ一人脱出に成功，復讐を誓う。優一郎が見た新しい地上の世界とは!?

コミックス9巻9月4日（金）発売。TVアニメ第2クール10月から放送スタート！

©鏡貴也・山本ヤマト・降矢大輔／集英社・終わりのセラフ製作委員会

◆ 境界の RINNE



幼い頃から幽霊が見える女の子・真宮桜がある日出会ったのは，死神みたいな仕事をしている不思議な少年・六道りんね!この世に何かの未練を残し，さまよう幽霊たちを輪廻の輪へと送るため，2人の奇想天外な放課後が始まる!!

TVアニメはEテレ毎週土曜午後5時30分から放送！

©高橋留美子・小学館／NHK・NEP・ShoPro

◆ 地下鉄に 乗るっ



京都市内の高校に地下鉄を使って通う高校2年生3人組。“地下鉄に 乗るっ”を合言葉に，京都市営地下鉄・市バスを応援しています。

アニメCM動画をYou Tubeで絶賛公開中！

URL ●<https://www.youtube.com/watch?v=7RFB27WuBDA>

©Kyoto Municipal Transportation Bureau 2013 Illustration by 賀茂川

◆ 琳派オマージュ展出展作品



今年，琳派の祖の一人である本阿弥光悦が京都鷹峰に芸術村を拓いて400年に当たる記念すべき年であることから，琳派とマンガ・アニメ，伝統産業とのコラボレーションによる展示・物販を行う企画展「RIMP-A NIMATION 琳派400周年 ×『NEWTYPE』30周年 琳派オマージュ展」を京まふ第二会場「京都国際マンガミュージアム」で開催。

その出展作品の一部が京まふ号に登場！

©手塚プロダクション